

阿佐ヶ谷駅北東地区土地区画整理事業

自然環境保全実施計画書 (鳥類)

令和3年4月調査を踏まえた5月以降の調査計画

令和3年5月

4月調査結果を踏まえた5月以降の調査計画

阿佐ヶ谷駅北東地区土地区画整理事業共同施行者会

1. 調査目的

本業務は、阿佐ヶ谷駅北東地区土地区画整理事業（令和元年8月30日施行認可）に伴う環境影響を検討するために、事業地周辺の鳥類調査を実施し、その調査結果を基に環境保全措置を検討することを目的とした。

2. 調査内容

2-1 調査箇所

調査は、既往調査と同様に、土地区画整理事業であるけやき屋敷を対象として、杉並第一小学校及び河北総合病院の屋上の計2箇所を実施した。

土地区画整理事業範囲及び調査箇所は図2-1に示すとおりである。



参考 「阿佐ヶ谷駅北東地区まちづくり計画」（平成31年3月 杉並区）
「阿佐ヶ谷駅北東地区土地区画整理事業 土地利用構想 説明会資料」（令和元年5月 杉並区）

図 2-1 土地区画整理事業範囲及び調査箇所

2-2 調査日程

調査日程等は表2-1に示すとおりである。

表 2-1 調査日程

事業段階	営巣期	調査時期	調査日	調査時間	調査人工
工事前	1 営巣期目	求愛期	平成31年3月25日(月)～26日(火)	8:00～ 16:00	2 定点× 2 日/回
		巣内育雛期	令和元年6月6日(木)～7日(金)		
		巣外育雛期	令和元年7月8日(月)～9日(火) 令和元年7月16日(火)～17日(水)		
	2 営巣期目	求愛期	令和2年3月26日(木)～27日(金) 令和2年4月27日(月)～28日(火)		
		抱卵期	令和2年5月14日(木)～15日(金)		
		巣内育雛期	令和2年6月17日(水)～18日(木)		
工事中	モニタリング調査	巣外育雛期	令和2年7月20日(月)～21日(火) 令和2年7月29日(火)～30日(水)		
		求愛期	令和3年4月22日(木)～23日(金)		

注) 1 営巣期目の10月及び3月は一般鳥類調査として実施した。

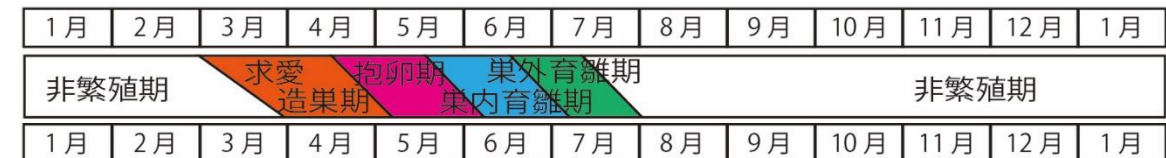


図 2-2 ツミの一般的な生活サイクル

2-3 調査方法

2-3-1 定点観察

- 各調査定点に1人の調査員を配置し、双眼鏡(8～10倍)、フィールドスコープ(20～60倍)等を使用して可視範囲内に出現する猛禽類の確認を行った。
- 猛禽類確認時には調査野帳に種名、確認時間、確認行動、個体の性齢や外見的特徴等を記録し、地形図を基に作成した調査図面に出現位置や飛翔軌跡等を記載した。
- 個体の識別や記録のため、写真撮影等を出来る限り行った。

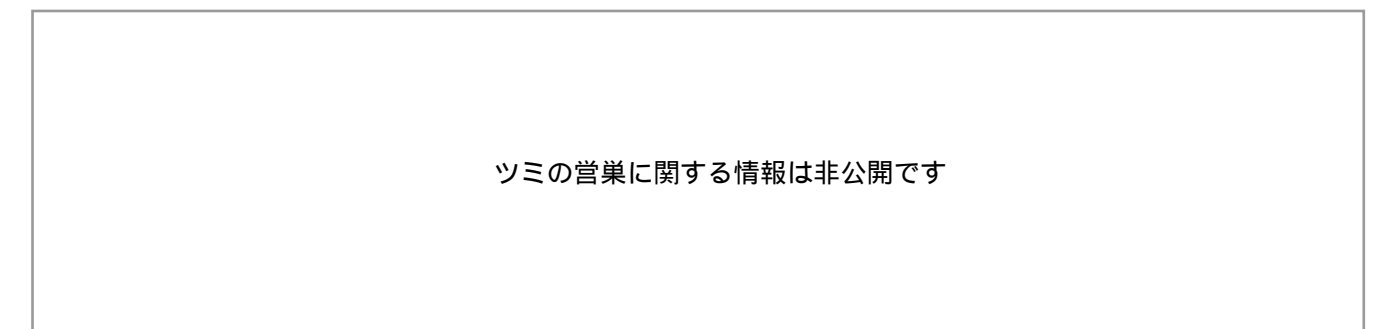


写真 2-1 営巣林及びその周辺の状況(定点2より撮影)

3. 現況について

昨年度と現在の調査範囲の状況は写真 3-1 及び写真 3-2 に示すとおりである。

けやき屋敷内の樹林伐採は、ツミの非繁殖期である令和3年3月に実施済みである。

また、けやき屋敷内の解体工事もツミの非繁殖期である令和3年1月に着手しており、解体工事の再開は繁殖期終了後の8月に予定している。

ツミの営巣に関する情報は非公開です

写真 3-1 けやき屋敷及び営巣林の状況（令和2年6月18日 撮影）

ツミの営巣に関する情報は非公開です

写真 3-2 けやき屋敷及び営巣林の状況（令和3年4月23日 撮影）

4. 4月調査結果概要

ツミの営巣に関する情報は非公開です

5. 有識者ヒアリング概要

4月調査結果を受けて、5月17日に有識者へのヒアリングを実施した。ヒアリング結果概要は以下に示すとおりである。

- 4月調査結果について了解した。
- 調査結果を受けての見解についても妥当であると考えられる。
- ツミはもともと2～3年で営巣地を変える習性があるため、ツミが営巣地を変えたのか、け

やき屋敷から移動したハシブトガラスの影響があったのかはわからないが、いずれにしてもけやき屋敷の伐採等、工事の影響によるものではないという見解は妥当である。

- ツミの食性を考慮すると、当該地域及びその周辺の餌場状況が悪くなっているとは言えない。
- 5月調査は時間を早めて実施する方針について了解した。ツミは日の出前から活動するが、住宅地であるため、近隣住民に配慮した調査時間とすることで問題はない。

6. 今後の調査予定

- 5月調査は、4月調査と同様に杉並第一小学校及び河北総合病院の屋上の計2箇所で行う。
- 調査開始時間はこれまでより早い5～6時とし、周辺におけるツミの生息状況を確認する。
- 移動定点を併用して、図 6-1 に示す調査範囲周辺の緑地を対象に広く観察を行う。
- 調査は6月まで実施し、その段階でR3年繁殖結果の結論を出すものとする。

ツミの営巣に関する情報は非公開です

図 6-1 参考：令和2年度調査結果（令和2年4月～7月）

ツミの営業に関する情報は非公開です

図 6-2 周辺緑地の状況

7. 本年度の自然環境調査計画に係る工程

本年度の自然環境調査計画に係る工程は表 7-1 に示すとおりである。

表 7-1 自然環境調査計画に係る工程

		R2年度	R3年度													
		3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
ツミの生態	繁殖ステージ	非繁殖期	求愛 造巢	抱卵	巣内	巣外	非繁殖期									
	敏感度	小	中	極大	大		小									
環境保全措置	モニタリング調査		←—————→ モニタリング調査（毎月1回（2日間連続））													
	工事工程の調整	伐採・移植	←→ 伐採・移植 ※けやき屋敷内の樹林伐採は非繁殖期のR3.3月から実施	←—————→ 抜根（埋蔵文化財調査）												
		解体・新築	←→ 蔵解体 ※けやき屋敷内の建物解体は非繁殖期のR3.3月及びR3.8月に実施	←—————→ 住宅新築			←→ 樺屋敷事務所解体		←—————→ 移植							
	低公害型建設機 械の採用等	抜根 (□□□□□)		←—————→ ※期間：R3.4月～R4.3月、使用機械：低騒音型チェーンソー、バックホウ0.35m ³ 、影響要因：建設機械の作業音												
		埋蔵文化財調査 (□□□□□)		←—————→ ※期間：R3.4月～R4.3月、使用機械：バックホウ0.35m ³ 、影響要因：建設機械の作業音												
		住宅新築 (□□□□□)		←—————→				※期間：R3.4月～7月（うち1日）、使用機械：クレーン5t吊、影響要因：飛行空間の恐れ								
		車庫解体 (□□□□□)		←→		※期間：R3.4月（うち1週間）、使用機械：バックホウ0.125m ³ ・ガス切断、影響要因：建設機械の作業音										

※周辺工事等により、環境影響が生じた場合、可能な範囲で原因者と調整し、対応する。